

わが社の押しはこれだ！

【商品・サービス紹介】

株式会社 大湊文吉商店

日本の伝統技術を取り入れた現代のランプ『乱れ組子 行燈』

明治初期から屏風をはじめ、家具・寺院用品製造に取り組む(株)大湊文吉商店は、このたびフロアランプ『乱れ組子 行燈』を製作しました。この製品は、財団法人にいがた産業創造機構（NICO）の「百年物語」プロジェクトで商品開発されたものです。

組子細工は、欄間や障子など日本独自の建具に用いられる伝統の木工技術。「乱れ組子」は、「組子を平面だけでなく立体としても愉しもう」という同社の斬新な意匠から生まれました。組子細工の地紋となる三ツ組組子に日本古来の文様である麻の葉や胡麻柄をはめ込み、またその柄が面によって少しずつ変化を見せながら連続します。

この組子の魅力を最大限に生かした『乱れ組子 行燈』は、照明という機能に加え、眺めて心地よく、現代の生活に癒しの空間を提供します。

●お問い合わせ先
(株)大湊文吉商店

〒959-1356 加茂市秋房1-26
TEL：0256-52-0040 FAX：0256-52-0433
URL：http://byobu.order403.jp/



光源にはLEDランプを使用。組子の柄が浮かび上がり、やわらかな「影」を生み出しました。また、ランプを風や音に反応する「ゆらぎモード」に変えれば、ろうそくを灯した、いにしへの行燈のようです。



空間に合わせ、大(L)・中(M)・小(S)の3サイズをご用意しています(写真は大(L)税込147,000円)

株式会社 新潟 加島屋

丁寧な手仕事から生まれる熟成の味『さけ茶漬』

加島屋の定番商品『さけ茶漬』は、家族への深い愛情と主婦の知恵から生まれました。

昭和30年代初め、現会長の母が、家族のために、鮭の身を食べやすくほぐしたものを用意したのが始まりでした。それを惣菜として販売するようになり、近所のおばあさんの「東京の孫のためにビンにつめて欲しい」という言葉からビン詰めの『さけ茶漬』が生まれました。

以来、今日まで丁寧な手仕事により作り続けられています。原料であるキングサーモンに熟練の技で塩をすりこみ、水分を吸収させるため紙に包んで、冷蔵庫でじっくり熟成。この塩加減と熟成にかかる時間が決め手になります。これを丁寧に焼き上げてほぐし、味を調えます。

温かいご飯のお友や、おにぎりの具としてピッタリの一品です。

●お問い合わせ先

(株)加島屋 〒951-8066 新潟市中央区東堀前通8番町1367
フリーダイヤル：0120-00-5050 FAX：0120-00-7070
URL：http://www.kashimaya.com



定番『さけ茶漬』
ビン:2,310円 小ビン:1,260円
袋:1,155円 (いずれも税込)



日本酒とのセットもあります
ご購入どうぞ